

2021 年 7 月号

J T C C ニュース (日本繊維技術士センター ニュース)

I. (日本繊維技術士センターの行事予定)

(一社) 日本繊維技術士センターのホームページは、「繊維 J T C C」で検索できます。

< J T C C 講座のご案内 >

(各講座のコロナ対策: 募集人員の制限、体温が 37.5 以上の方は受講不可、マスク着用、手の消毒)
申し込みの詳細は、JTCC ホームページをご覧ください。

◆ JTCC の「知っておきたい高性能・高機能繊維の基礎と用途展開」講座 (大阪会場)

日程	テーマ (講師)	会場
2021 年 9 月 11 日 9 時 30 分～ 16 時 50 分	・高性能繊維と高機能繊維総論 ・高機能繊維 (中空繊維、医療用繊維、環境対応繊維) の製法・特性 ・高性能繊維 (PBO 系繊維) の製法・性能・用途展開 ・高性能繊維 (ポリアクリレート系繊維、他) の製法・特性・用途展開	大阪産業創造館 6F E 会議室
2021 年 9 月 18 日 9 時 30 分～ 16 時 50 分	・不織布の分類・製法・特性・用途展開他 ・ナノファイバーの技術開発と用途展開 ・アラミド繊維の製法・特性・用途展開 ・炭素繊維の製法・特性・用途展開	大阪産業創造館 6F E 会議室

受講料金 24,000 円 定員 72 名

申し込みの詳細は、JTCC ホームページをご覧ください。

◆ JTCC の「知っておきたい高性能・高機能繊維の基礎と用途展開」講座 (金沢会場)

日程	テーマ (講師)	会場
2021 年 9 月 25 日 9 時 30 分～ 17 時	・高性能繊維と高機能繊維総論 ・アラミド繊維の製法・特性・用途展開 ・高機能繊維 (中空繊維、医療用繊維、環境対応繊維) の製法・特性 ・不織布の分類・製法・特性・用途展開他 ・ナノファイバーの技術開発と用途展開 ・炭素繊維の製法・特性・用途展開	金沢市 石川県地場産業 振興センター 新館 第 10 研修 室

受講料金 11,000 円 定員 52 名

申し込みの詳細は、JTCC ホームページをご覧ください。

◆ JTCC の「知っておきたいアパレル製品の基礎知識」講座 (オンライン)

Pert I、II のご案内

アパレルビジネスを行う上で、必要な技術的基礎知識を習得して頂きます。内容が豊富なため 2 回に分けて講座を開催します。Pert I と Pert II を受講して頂いて完成です。

Pert I は、アパレルに用いられる材料や試験方法、材料に関するトラブルと解決方法について解説します。

(開催日時は、2021 年 10 月 2 日、9 日、16 日 13 時～17 時)

Pert II は、アパレル生産に関して設備や縫製技術、アパレルに関する表示、縫製や表示に関するトラブルと解決方法について解説します。

(開催日時は 2022 年 2 月 12 日、19 日、26 日を予定しています。)

Pert I 講座スケジュール(休憩時間含む)

日程	テーマ	時刻
1日目 2021年 10月2日(土)	挨拶	13:00~13:10
	I. アパレル製品から見た材料	13:10~15:00
	II. アパレル製品から見た染色・仕上げ加工	15:00~17:00
2日目 2021年 10月9日(土)	III. アパレル用副材料(ネーム、ラベル)	13:00~13:40
	IV. アパレル用副材料(接着芯地)	13:40~14:20
	V. アパレル製品の試験、特殊な試験、混用率	14:20~15:40
	VI. アパレル製品に用いる機能性材料の試験方法	15:40~17:00
3日目 2021年 10月16日(土)	VII. アパレル製品の安全・安心	13:00~13:50
	VIII. アパレル製品の洗濯とメンテナンス	14:00~15:00
	IX. アパレル製品の消費者クレーム	15:00~17:00
	IX-1 苦情事例<芯地の接着不良>	15:00~15:30
	IX-2 苦情事例<昇華堅ろう度>	15:30~16:00
	IX-3 苦情事例<ピリング・スナッグ>	16:00~16:30
	IX-4 苦情事例<ポリウレタン繊維の脆化>	16:30~17:00

受講料: 20,000円 定員:100名

Pert II 講座スケジュール案内(予定)

日程	テーマ	時刻
1日目 2022年 2月12日(土)	挨拶	13時~17時
	I. アパレル製品の企画・設計	
	II. アパレル製品を生産する工場の生産設備	
	III. 無縫製技術	
	IV. アパレル生産工場の監査要領	
2日目 2022年 2月19日(土)	V. アパレル製品の縫製要領と縫製機器	13時~17時
	VI. アパレル製品の検査と品質管理	
	VII. アパレル製品の製造・流通における環境問題、SDGs	
3日目 2022年 2月26日(土)	VIII. アパレル製品の表示と法律	13時~17時
	IX. アパレル製品の生産トラブル	
	IX-1 苦情事例<地糸切れ>	
	IX-2 苦情事例<シームパッカリング>	
	IX-3 苦情事例<斜行>	
	IX-4 苦情事例<品質表示の間違い事例>	

受講料: 20,000円 定員:100名

◆JTCC「第84回 公開講演会」(共通課題)

詳細は JTCC ホームページで確認をお願いします。

(詳細、参加申し込みはJTCCホームページをご覧ください。)

回	テーマ(講師)	日時	会場
84回公開講演会	SDGsと繊維産業のギャップを埋める 日本繊維産業連盟 長 保幸氏	2021 年9月18日(土) 13時30分～16時 30分	アーバメックス 備後町ビル 3F オンラインに変更 する場合があります。
	グリーンインフラの意義と各都市における導入事例 東邦レオ(株) 車 周作氏		

公開講演会の参加費: 2000 円 資料のみはなし

II. (業界ニュース)

1. 経済産業省(生活製品課)

繊維産業のサステナビリティに関する検討会

「デジタル化の促進」が公開されています。(フルカイト)

2. 環境省(2021 年 3 月号より新設しています)

JTCC ニュース 6 月号で、環境省の「サステナブルファッション」について資料報告をお知らせしました。

この内容について、繊維業界では「死亡宣告」と受け取れる内容である。

小島健輔氏(小島ファッションマーケティング代表)の寄稿が、織研新聞 2021 年 5 月 13 日 7 頁に

“環境省「SUSTAINABLE FASHION」レポートが問うファッション産業のサステナビリティ”として掲載されています。

3. 日本化学繊維協会、日本綿業振興会、日本染色協会

●日本化学繊維協会 (詳細は化繊協会のホームページ参照してください)

(中国) 2020 年中国化繊業界生産量ランキングを発表 (5 月 31 日)

化繊業界

2020 年中国化繊業界生産量ランキングが発表

5 月 18～19 日、中国の江蘇省・南通で開催された中国化繊科学技術大会において、中国化繊工業協会が、「2020 年中国化繊業界生産量ランキングリスト」を発表した。

今年協会が発表した生産量ランキングは 4 年目にあたる。この統計は化繊企業が申告した 2020 年 1～12 月の生産量データをもとにランキングを集計したもの。今回のランキングは、化学繊維生産量の総合ランクと、17 の素材別生産量のランキングに分かれている。素材別ランキングには、セルロース短繊維、セルロース長繊維、ポリエステル長繊維(紡織用)および

その各品種、産業用ポリエステル長繊維、ポリエステル短繊維、リサイクルポリエステル長繊維、リサイクルポリエステル短繊維、ナイロン長繊維(紡織用)、産業用ナイロン長繊維、スパンデックス、ポリプロピレン、ビニロン、炭素繊維、超高分子量ポリエチレン繊維などが含まれる。

今回のランキングでは、化繊トップ企業がランキング上位に集中する傾向が更に一層明らかになっている。また、特定素材市場に力を入れ、強化している企業もある。総合ランキング上位 10 社は下表のとおり。

2020 年化学繊維生産ランキング(総合)

1	桐昆集団
2	浙江恒逸集団
3	新風鳴集団
4	江蘇国望高科繊維
5	江蘇恒力化繊
6	賽得利(SATERI)集団
7	三房巷集団
8	榮盛石化
9	中国石化儀征化繊
10	浙江天聖化繊

(中国) 繊維産業の第 14 次五か年計画発展要綱を発表

2021 年 06 月 21 日

繊維政策

繊維産業の第 14 次五か年計画発展要綱を発表

6 月 11 日、中国紡織工業連合会(CNTAC)は、上海で第 4 期第 9 回常務理事拡大会議を開催、「中国繊維産業の第 14 次五か年計画発展要綱(2021-2025)を正式に発表、CNTAC・孫瑞哲会長から、第 13 次五か年計画期間中の活動報告と第 14 次五か年計画の方向性についての説明があった。この繊維産業の第 14 次五か年計画の発展概要は、業界総合編である発展概要と「科学技術、ファッション、グリーン発展指導意見」の 2 つから構成されており、発展概要は、4 部からなる。

第 1 部は発展の現状と直面している課題を紹介し、第 13 次五か年計画期間中の発展の効果と主要な課題を述べ、第 14 次五か年計画期間中の発展情勢の分析、業界の直面する機会と課題を示している。

第 2 部は全体的な構想と発展目標を定性的、定量的に紹介している。

3 部は重点任务と重点作業を紹介している。

第 4 部は保障措施、すなわち、計画を有効に実施、促進するための業界的措置、政策提案などを紹介している。

また、発展概要は、繊維業界の中国経済全体における位置付けを明確にしている。つまり、国民経済と社会発展の支柱産業、生活美化の基礎産業、国際協力と融合発展の優位産業であると位置づけ、2035 年の長期目標を示した。2035 年に中国の社会主義現代化国を実現する際、中国の繊維産業は世界の繊維産業の科学技術分野の主要な駆動者、グローバルファッションの重要なリード者、持続可能な発展の有力な推進者となることを目標としている。こうした点を踏まえ、業界発展の重点任务の方向を以下の 8 点挙げている。

- 1、科学技術革新戦略のサポート能力を強化、産業の発展動力とする
- 2、高品質の繊維製造システムを構築、産業の成長の基礎とする
- 3、内需を戦略の基点とし、産業循環を円滑にする
- 4、グローバル化のレベルを向上させる
- 5、業界のファッションを発展させブランド構築を推進する
- 6、社会的責任の構築と持続可能な発展を推進する
- 7、国内配置を最適化して発展の協調性を向上させる
- 8、繊維産業の安全な発展システムを構築する

また、第 14 次五カ年期間中の重点工程としては、①繊維新材料、②知能製造、③繊維・ファッション構築、④繊維緑色製造、⑤高性能産業用繊維品、を挙げている。

プレスリリース

「内外の化繊工業の動向」2020年 年間回顧

2020 年は、新型コロナウイルスが世界全体のパンデミックに広がり、世界経済および わが国の経済にも深刻な影響を与えた。日本経済は、最初の緊急事態宣言が発せられた 4～5 月を底に年央からやや持ち直しているが、2021 年初旬の感染拡大第 3 波や、緊急 事態宣言の再発出などが回復基調に水を差し、先行きの不透明感は強い状況である。こうした中、2020 年の繊維需要は、緊急事態宣言に伴う、小売店舗の臨時休業や各 種のイベントの中止、延期などが影響し、末端の衣料需要はかつてないほど大きく落ち込んだ。また、自動車生産は年央に大幅な減少となり、住宅着工、公共工事なども減少 した。そのため、自動車

関連、産業資材関連など非衣料分野の需要は、衛材などの一部を除き、ほぼ全ての用途で大きく収縮した。この結果、2020年第2四半期以降、日本の化繊需給は大幅な調整期に入り、2020年の化繊生産は2桁の大幅減となった。(以上の文書は、JTCC ニュース 6月号に 同記事掲載)

国内

1) 衣料用:2020年の百貨店/量販店の衣料品売り上げは、2019年10月の消費増税引上げや暖冬等に伴う販売不振に加え、新型コロナウイルスの影響が大きく影響し、百貨店では前年比31%減、量販店は同17%減とかつてない大きな落ち込みとなった。国内の衣料品販売の落ち込みは、国内の繊維生産だけでなく、化繊輸入、織物輸出の大幅な減少につながっている。家庭・インテリア用:新規住宅着工は前年比10%減となり、インテリア関連需要、土木・建築関連の繊維需要は低調となった。一方で生活資材用途、医療衛材用途などの需要は大きく増加、当該製品の輸入も急増した。おむつについては、生産、輸出とも中国向けを中心に減少が続いた。産業資材用:自動車生産が前年比17%の大幅減、建築受注は同7%減となり、自動車関連需要、土木資材用、建築資材用の繊維需要は低調であった。

繊維需要関連の各種指標

(前年比増減：%)

	家計 消費	百貨店 衣料品売上	量販店 衣料品売上	自動車 生産	新規住 宅着工	建築 受注
2016	-6.0	-5.8	-5.2	-0.8	6.4	5.7
2017	-0.9	-2.2	-2.3	5.3	-0.3	-3.1
2018	-0.2	-3.1	-5.3	0.4	-2.3	0.1
2019	-1.6	-4.0	-7.1	0.5	-4.0	2.2
2020	-19.8	-31.1	-16.9	-16.7	-9.9	-7.0

2) 生産指数

新型コロナウイルスの影響を受け、繊維工業の生産活動は大きく停滞した。生産指数の推移をみると第2～3四半期にかけて大きな落ち込みとなり、その後、やや回復を示している。繊維工業全体の生産指数は、2020年第4四半期は76.1と前年同期(89.2)に比べ、13.1ポイント下落した。業種別にみると、全てのセクターで、2020年第4四半期は、前年同期比で大幅減となった。

繊維工業の段階別生産指数

(2015=100、季節調整済み)

	繊維工業 全体	繊維	織物	染色整理	繊維製品 粗製品
2019 年 第 1 四半期	94.1	91.6	100.4	98.7	90.3
2019 年 第 2 四半期	92.6	90.2	100.1	98.4	87.7
2019 年 第 3 四半期	92.3	88.8	101.3	97.5	88.4
2019 年 第 4 四半期	89.2	85.9	97.2	96.9	84.7
2020 年 第 1 四半期	89.3	87.2	92.6	94.9	86.2
2020 年 第 2 四半期	80.8	78.6	83.7	88.2	80.1
2020 年 第 3 四半期	75.3	70.9	69.6	78.2	82.5
2020 年 第 4 四半期	76.1	72.5	74.6	82.9	78.1

3) 繊維品輸出

ドルベースで 70.7 億ドル・前年同期比(以下同じ)13.0%減、一方、円ベースで 7,545 億円・14.8%減となった。2020 年は、年初からの新型コロナウイルスの影響から輸出環境は大幅に悪化し、輸出は 2 桁の大幅減となった。形態別(円ベース)では、繊維原料 490 億円・7.1%減、糸類 906 億円・20.2%減、織物 2,064 億円・23.4%減、二次製品他 3,679 億円・7.9%減。仕向地別(円ベース)では、全体の 29%のシェアを占める中国が 15.1%減の 2,170 億円。韓国(7.0%減)、台湾(4.7%増)、香港(11.1%減)となった。アセアン 地域は、これまで好調なベトナム(21.0%減)が大幅減となり、全体で 18.8%減 の 1,861 億円、シェアは 25%となった。米州は 22.3%減、欧州は 17.8%減となり、先進国地域向けは軒並み新型コロナウイルスによる経済停滞の影響が直撃した形 となった。

4) 繊維品輸入

ドルベースで 376.8 億ドル・前年同期比(以下同じ)2.8%減、一方 円ベースは 4 兆 215 億円・4.8%減。形態別(円ベース)では、繊維原料 525 億円・27.5%減、糸類 865 億円・28.9%減、織物 1,150 億円・24.6%減、二次製品他 3 兆 7,674 億円・2.8%減。二次製品では、衣類は全体で 15.0%の大幅減となったが、マスク、防護服等を含む二次製品の輸入概要 3 が急増した。仕出地別では、全体の 58%を占める中国が

0.8%増の 2 兆 3,364 億円、マスク、防護服等を中心に新型コロナ対応物資の輸入急増が影響し、中国の輸入シェアは前年より 5 ポイント上昇した。韓国(3.7%減)、台湾(11.3%減)となった。アセアン地域は、ベトナム(6.5%減)、タイ(11.8%減)、インドネシア(18.1%減)など軒並み減少、全体で 8.1%減、シェアは 27%となった。それ以外では、イタリア(24.9%減)、フランス(20.2%減)などが、国内の衣料需要の収縮から大きく下落した。

繊維品輸出・輸入実績

項目	単位	2018年	2019年	2020年	前年比(%)
輸出	千ドル	8,161,842	8,125,894	7,065,909	-13.0
計	百万円	900,967	885,972	754,486	-14.8
繊維原料	百万円	104,747	103,397	89,582	-13.4
糸類	百万円	123,699	113,523	90,629	-20.2
織物類	百万円	270,481	269,429	206,409	-23.4
二次製品他	百万円	402,040	399,624	367,866	-7.9
輸入	千ドル	39,387,725	38,783,264	37,683,833	-2.8
計	百万円	4,353,276	4,223,934	4,021,470	-4.8
繊維原料	百万円	78,985	72,405	52,524	-27.5
糸類	百万円	138,340	121,756	86,543	-28.9
織物類	百万円	156,120	152,523	115,044	-24.6
二次製品他	百万円	3,979,830	3,877,250	3,767,360	-2.8
(うち衣類)	百万円	(3,306,727)	(3,204,538)	(2,723,339)	-15.0
輸出レート	円/ドル	110.4	109.0	106.8	-2.0
輸入レート	円/ドル	110.5	108.9	106.7	-2.0

(出所) 財務省

●日本綿業振興会 (詳細はホームページ参照)

- ・ 新情報なし

●日本染色協会 (詳細はホームページ参照)

- ・ ■「(2019年度対象)染色整理業における低炭素社会実行計画の取組」について(一社)日本染色協会は、「(2019年度対象)染色整理業における低炭素社会実行計画の取組」をとりまとめ、令和2年12月16日に開催されました産業構造審議会地球環境小委員会「製紙・板硝子・セメント等WG-FU」において発表しました。2019年度対象自主行動計画の完了を受けまして、下記文書を公表いたします。

(以下の内容はネットでご検索ください)

(2019年度対象)染色整理業における低炭素社会実行計画の取組

【別紙】(2019年度対象)染色整理業における低炭素社会実行計画の取組

3. (一社)日本衣料管理協会、(一社)繊維評価技術協議会(繊維協)

●(一社)日本衣料管理協会

2021年6月18日

「倉敷試験場」を下記のとおり変更いたします。当該試験場で受験される方はご注意ください。

※詳細につきましては、受験票に「受験諸注意」を同封いたしますのでご参照ください。

【倉敷試験場】 倉敷ファッションセンター 岡山県倉敷市児島駅前 1-46

○JR「児島駅」より徒歩 2 分

「福岡試験場」を下記のとおり変更いたします。当該試験場で受験される方はご注意ください。

※詳細につきましては、受験票に「受験諸注意」を同封いたしますのでご参照ください。

【福岡試験場】 JR 博多シティ会議室 福岡県福岡市博多区博多駅中央街 1-1

○JR「博多駅」より徒歩 5 分

「福井試験場」を下記のとおり変更いたします。当該試験場で受験される方はご注意ください。

※詳細につきましては、受験票に「受験諸注意」を同封いたしますのでご参照ください。

【福井試験場】 福井商工会議所 福井県福井市西木田 2-8-1

○JR「福井駅」より徒歩 15 分

●(一社)繊維評価技術協議会(繊維協)

なし

●関西ファッション連合

なし

企業紹介

サカイオーベックス株式会社



SAKAI OVEX

www.sakaiovox.co.jp

サカイオーベックスは、テキスタイルビジネスにおいて、織・編、染色、縫製、アパレルが一体となったトータルコーディネート・システムを確立。グループ各社と連携した総合的なプロデュースにより、お客様のあらゆるニーズにお応えします。

テキスタイルを軸に
多彩なビジネスを展開



Weaving
織布



Dyeing
染色



Sewing
縫製



Apparel
アパレル

Total System of Textile Business

Industrial Material & Control Equipment



Carbon Fiber
炭素繊維



Fishery
水産資材・環境保護



Control Equipment
制御機器・情報システム

炭素繊維、水産資材および環境保護、制御機器・情報システムなどの分野にもビジネスフィールドを拡げ、多角化を推進しています。

超えるチカラ、 広がるミライ。

本 社

事業所

グループ会社

福井市花堂中2-15-1 TEL 0776-36-5800(代)

東京営業所／大阪営業所／花堂工場／合織工場／二日市工場／朝日事業所／沖縄営業所

(株)サカイナゴヤ、マルイテキスタイル(株)、鯖江合織(株)、織田織物(株)、朝日包装(株)、二日市興業(株)、(株)サカイエルコム、攝津電機工業(株)、サカイ建設不動産(株)、フクイ殖産(株)、(株)ウェルサービス、イタバシニット(株)、(株)安井、(株)リムフィックス、酒伊貿易(上海)有限公司、上海板橋時装有限公司

サカイオーベックス 株式会社

Ⅲ. (技術情報)

詳細な内容は各学会誌、月刊誌をご覧ください。

◆＜繊維学会誌＞ 2021 年 6 月号

特集＜新型コロナウイルスと戦う繊維・高分子技術＞

○新型コロナウイルスのウイルス学的特徴と今後

群馬大学 神谷 亘

- ・コロナウイルスとは
- ・コロナウイルスの感染様式
- ・コロナウイルスの遺伝子操作
- ・コロナウイルスの症状
- ・コロナウイルスに対する対策

○ポリマーブラシの新機能～ウイルス不活性化材料の開発に向けて

鶴岡工業高等学校 上條利夫、(独法)国立高等専門学校機構 佐藤貴哉、和気仁志
東京農工大学 大場真巳、水谷哲也

・ポリマーブラシについて

ポリマーブラシは、材料表面に界面活性作用を有するイオン液体(第4級アンモニウム塩)をグラフと重合させる。材料表面はブラシ状にポリマーが並ぶ。

・対象ウイルスの特徴

ウイルスがブラシにつくと、ウイルスの表面の突起を破壊して、ウイルスが不活性化する。

・ポリマーブラシの可能性

付着したウイルスの約 90%以上が不活性化した。

水洗浄やエタノール洗浄で、ウイルスが不活性化するが、ガラスなどは都度洗浄しなければならない、ポリマーブラシは、加工した部分は洗濯等によっても効果の低下は少ない。(約 90%の効果を持続する)

○衛生環境向上を目指した抗菌・抗ウイルス剤「マルカサイド」の応用事例について 大阪化成(株) 浅見晴洋

・殺菌剤原料「イソプロピルメチルフェノール」の紹介

・繊維用抗菌加工剤

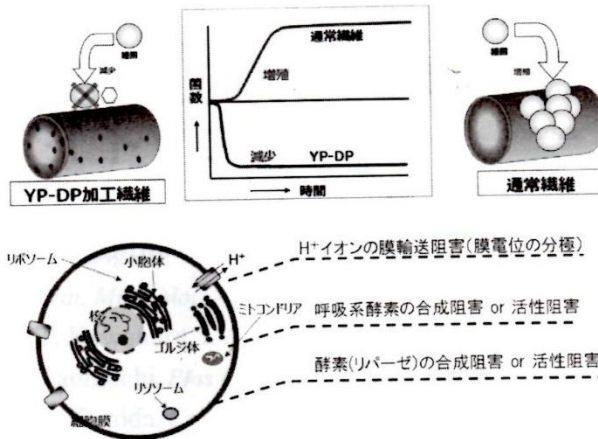


図2 マルカサイド YP-DP 加工生地上での抗真菌性発現推定メカニズム

・繊維用抗ウイルス加工剤

・用途: 白衣、ユニホーム、シーツ、布団カバー

<繊維・高分子の測定法(13)>

○TDNMR(時間領域核磁気共鳴)の基礎と繊維分野への応用

・TDNMR の基礎

・TD-NMR の産業活用例

食品分野、材料分野、

・繊維分野での事例紹介

スピンフィニッシュ、スピンフィニッシュ除去のための繊維チェック、繊維上のデンプンの定量

<業界マイスターに学ぶ せんい産業資材の基礎知識—3>

このシリーズは、2021 年 4 月号より始まり、今後約 2 年間継続掲載されます。

○第2編「産業資材用繊維原料」(2)高性能繊維

(一社)日本繊維技術士センター 永安直人

・高性能繊維

高性能・高機能繊維の分類

高性能繊維の性能

高性能繊維の生産

高性能繊維の用途

高強度・高弾性・耐熱繊維(PAN 系炭素繊維、ピッチ系炭素繊維、ガラス繊維、パラ系アミド繊維、パラ系共重合アミド繊維、ポリアクリレート繊維、ポリパラフェニレンベンズビスオキザール繊維)

高強度・高弾性率繊維(超高分子ポリエチレン、高強力 PVA 繊維)

<繊維関連の美術館・博物館>

○東京家政大学博物館

東京家政大学博物館 高橋佐貴子

【繊維学会記念連載】

○商社の変遷 5 服地卸の繁栄、衰退、転換

繊維・未来塾 幹事 松下義弘

＜シリーズ「感染症と繊維」＞

○アスレティックス用マスクの開発

デサントジャパン

佐野茂樹

・花粉対策用マスクの開発

・新型コロナウイルス対策ヘシフト

・アスレティックス用マスクの開発

＜シリーズ「SDGsへの取り組みと環境配慮型繊維」＞

○廃プラ問題の取り組みはSDGsを促進できるか

京都工芸繊維大学

奥 彬

・廃プラ問題に必要な正義と現実

・SDGs は廃プラ問題を緩和できるか

・環境、資源、空間、時間、命は全て有限

・進歩と便益の犯罪的な性格

・リサイクルとは生存に必要なオートファジー

オートファジー化社会の地点(リサイクルが必要な理由1、リサイクルが必要な理由2)

プラスチック物質の生涯回路

・海洋プラ問題は森より山を見る視点で

MP(マイクロプラスチック)と生分解、バイオプラスチックの明と暗

・次世代のためには作るよりも先に後始末の手順をととのえる

・物質と技術の進歩には欲望の切り替えが不可欠

○エコテックス®の新たな展開と ZDHC (一法)ニッセンケン品質評価センター

・エコテックス®国際共同体(エコテックス®スタンダード 100、エコテックス®レーザースタンダード、エコテックス®エコパスポート、エコテックス®ステップ、エコテックス®メイドイングリーン)

・ZDHC(Zero Discharge of Hazardous Chemicals)

○在庫を制する者は粗利を制す

フルカイトン(株)

瀬川直寛

・縮小市場では価格競争が不可避

・売上至上主義ではなく「粗利第一」

・在庫 DX の成功事例

＜報文＞

○手計測データの重回帰分析による三次元人体形状の推定

日本女子大学 武本歩未、大塚美智子

○3次元衣服設計を企画するための成人女子 3次元人体曲面形状抽出の試み 三重大学 増田智恵

○自己発汗式冷却下着の試作と検証

岐阜医療科学大学

田中邦彦

○混戦メルトブローン技術の応用

日本ノズル(株)

出口章時

(月刊誌)

特集 衛生加工 Part-1

○衛生加工の概要(上)

—抗菌・抗ウイルス・消臭・抗アレルギー・抗カビ加工— 大原パラジウム化学(株) 技術開発部 脇 浩一

・細菌とウイルスの違い ・ウイルスの感染経路 ・抗菌・抗ウイルス剤の作用メカニズム

・抗菌試験および抗ウイルス試験の評価方法

・薬剤メーカー 各社の商品展開

・大原パラジウム化学(株):抗ウイルス加工剤「パラファイン GPF-7000」

・コタニ化学工業(株):「クインライト ALG」

・大和化学工業(株):「アモルデン V シリーズ」「アモルデン D シリーズ」

OSDGSに対応した「CUT-ZR 型」

(株)日阪製作所

— 余分な水を使わない、環境配慮型の新型サーキュラー —

○産業資材を中心とした直近の海外トピックス

シオタニ&オフィス

代表 塩谷 隆

染色・仕上げ技術—(上)

◆＜不織布情報＞ 2021 年4月号

＜素材特集 不織布の製法と用途＞ スパンボンド

○繊維産業のなかでの不織布事業の展開

元東洋紡(株)

川崎幸雄

・繊維産業構造のなかでの不織布事業とは

・NW(不織布)業界の現状

・NW 製品の特長

・SB(スパンボンド)の展開状況

・世界の SB の現況

○グループ会社とともに次代の不織製造へ技術融合し、世界のトップメーカーを目指す。

東洋紡(株)

西坂剛志

○変革する時代の対応を図っていくために

フロイデンベルグ・スパンウェブ・ジャパン

城福淳平

○自動車用途は回復の見込み 生分解素材を使った環境対応製品の拡販

ユニチカ(株)

本庄 学

○防護服の共同開発をスタート 今後は環境配慮型製品にも注力していく

シンワ(株)

横内 隆

○独自技術を生かした差別化商品の展開を推進 市場の環境変化への素早い対応も必要

旭化成(株)

石田哲也

◆＜新聞、他＞

繊維新聞

○2021 年 1 月～4 月 の衣料品の輸入(ニット製品、布帛製品、付属品) (前月と同内容)

順位	国	数量:百万点(増減%)	シェア	金額:億円(増減%)	シェア
1	中国	191 (6. 9)	60. 5	4, 943 (▼1. 3)	56. 6
2	ベトナム	40 (▼9. 8)	12. 9	1, 287 (▼15. 7)	14. 7
3	バングラデ シュ	25 (7. 0)	8. 0	451 (▼3. 7)	5. 2
4	カンボジア	16 (8. 0)	5. 2	427 (▼3. 6)	4. 9
5	ミャンマー	11 (▼25. 4)	3. 5	284 (▼32. 6)	3. 3
	全世界計	316 (2. 1)	100	8, 732 (▼5. 8)	100

出所:日本貿易統計

○2020 年 衣料品の生産と輸出入の推移 (単位 百万枚)

年	国内生産量	輸入量	輸出量	国内供給量	輸入浸透率 (%)
2010	167(▼10. 2)	3, 869(0)	6(10. 1)	4029	96. 0
2015	108(▼ 9. 7)	3, 697(▼5. 6)	6(12. 2)	3800	97. 3
2020	81(▼ 6. 4)	3, 499(▼10. 4)	8(▼8. 9)	3573	97. 9

・コロナ禍による影響で生産・輸入が減少した。

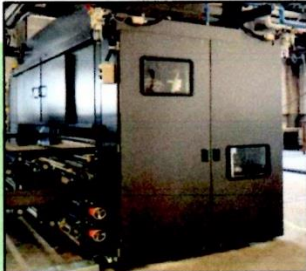
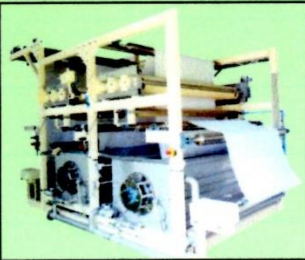
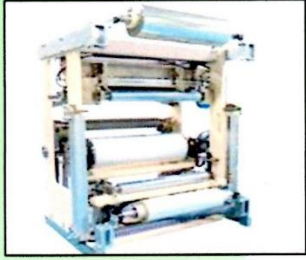
・供給過剰問題を背景に減産するアパレルが増加した。

○米国の21年1月～3月の繊維輸入額(アパレルと非アパレルの計)

	金額(百万ドル)	伸び率(%)	構成比(%)
全世界	90,621	▼21.7	100.0
中国	26,457	▼20.2	29.2
ベトナム	13,480	▼7.4	14.8
インド	6,917	▼14.0	7.6
バングラデシュ	5,285	▼14.9	5.8
インドネシア	3,546	▼24.1	3.9

IV. 企業紹介、製品紹介

株式会社 山東鐵工所

環境機械 NEW SDGs貢献! フィルムインク 剥離洗浄装置		繊維機械 ニット、織物兼用可能! ガス毛焼機	
産業資材 用機械 多用途で実績有! ハイブリッド洗浄装置		フィルム 加工機械 世界最速! 最短1秒! スプライス装置	

各分野の試験機を設置しております。試験やご見学などお気軽にお問合せください。

株式会社 山東鐵工所 

〒641-0043 和歌山県和歌山市宇須4-4-5 TEL:073-423-9311 E-mail: info@sando.co.jp





「未来をつくる」を試験でささえる

JIS規格によるマスクの品質試験
吸水速乾性などの機能性試験
規制化学物質の分析試験 など
皆様の安心・安全をサポートしています

一般財団法人カケンテストセンター

業務部 TEL 03-3241-2545
<https://www.kaken.or.jp>



「JTCCニュース」では、毎月数社の企業紹介や製品の案内をさせていただきます。

掲載をご希望の方は、Jtccnews@mbr.nifty.com に投稿してください。(掲載料金は無料です)

賛助法人・団体会員様の声(技術的な問題、JTCCに対する声などをメールでお聞かせください)

連絡先:jtccnews@mbr.nifty.com

JTCCニュース用のメールアドレスは、Jtccnews@mbr.nifty.com です。

編集:一般社団法人 日本繊維技術士センター 企業接点強化部会 金田哲郎

一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

本部事務所 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目4番9号 輸出繊維会館6階

☎ 06-6484-6506 FAX 06-6484-6575 E-Mail jtcc@nifty.com

関東支部事務所 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町12-9(滋賀ビル506号室)

☎ 03-5643-5112 FAX 03-5614-0103 E-Mail jtcc-kt@nifty.com

東海支部事務所 〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35-18 一光大須ビル7階

(公財)中部科学技術センター内 ☎ 052-231-3043(代) FAX 052-204-1469